

こがゆ 康弘

民主フォーラム横浜市会議員団 所属

市政報告

くらしの安心に向けて様々な情報を提供します！

旭区の北西部「旧上瀬谷通信施設」の将来計画とは？
熱中症予防対策・プラスチックごみ収集方法の変更は？

超行動派。

Check!

東名の新たなインターチェンジ計画・連節バス専用トンネルの整備？！

現在、旧上瀬谷通信施設地区では2027年3月から開催されるGREEN×EXPO2027（横浜国際園芸博覧会）の準備が進められています。一方、博覧会終了後の当該地区はどのように活用されるのでしょうか？市の土地利用基本計画では4つのゾーン（地区）に分けるとしてはいますが、具体的な姿は見えていません。特に、観光・賑わい地区に「年間1500万人超が来場するテーマパークを整備する」としてはいますが、内容や採算性については不透明なままです。

こうした中、地区内への「新たなインターチェンジの整備」と「連節バス専用トンネルの整備」計画が打ち出され、2030年代前半の供用開始に向けて各種手続きが進められています。

1. 新たなインターチェンジの整備（整備費用：約360億円）

横浜町田インターからわずか1.5kmの距離に、東名高速道路と直結するフルスペックのICを整備する計画です。日常交通の渋滞緩和や、「物流地区」へのアクセス向上、今後整備予定の広域防災拠点の機能強化を図ることを目的としています。

2. 瀬谷駅から上瀬谷までの連節バス専用トンネルの整備（整備費用：約466億円）

瀬谷駅北口から上瀬谷（上瀬谷小学校東側交差点付近）まで、環状4号線（海軍道路）の地下を通る連節バス専用のトンネルを整備する計画です。今後整備予定の大型テーマパーク来場者の円滑な移動などを目的としています。



横浜市HPより



横浜市HPより

こがゆの視点

今回示された2つの整備計画は、膨大な公費を投入するにもかかわらず、その必要性についての具体的な根拠に乏しく、また整備手法や費用負担の在り方などの議論が進んでいません。

横浜市はこれから人口減少・高齢化が進みます。今後の新たなインフラ計画は将来を見据えて真に必要な事業に限るべきです。むしろ、高い確率で起きると予測される大規模災害に備えた既存インフラの耐震化や長寿命化を優先すべきではないでしょうか。こがゆ康弘はこれら2つの事業の在り方について、9月の議会定例会など様々な場面で行政の姿勢を質してまいります。

トピック 8月も猛暑が続きます！十分な熱中症対策を！

横浜市内でも最高気温が30℃以上の日が続き、熱中症による救急搬送者数が急増しています。温暖化等の影響で以前に比べ猛暑日（最高気温35℃以上）も増え、8月～9月も気温の高い日が続く予想です。そこで、行政機関が提供している熱中症予防に関する様々な情報を掲載いたします。

熱中症リスクの指標となる「暑さ指数(WBGT)」と、指標を判断基準とした「熱中症特別警戒アラート」とは？

暑さ指数 (WBGT)

暑さ指数 (WBGT) とは、「Wet Bulb Globe Temperature」のことで、熱中症を予防することを目的として人の熱バランスに影響の大きい3つの要素 (①湿度 ②日射・輻射 ③気温) を取り入れた指標のことで、(暑さ指数=気温1 : 湿度7 : 輻射熱2 ⇒湿度の影響が最も大きい)

熱中症警戒アラート・特別警戒アラート 発表基準

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	日常生活における注意事項	熱中症予防運動指数
35以上	熱中症特別警戒アラート発表 都道府県内全ての地点で暑さ指数(WBGT)が35を超える場合に発表		
33以上	熱中症警戒アラート発表 府県予報区等内どこかの地点で暑さ指数(WBGT)が33を超える場合に発表		
31以上	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	運動は原則中止
28以上31未満	中等度以上の生活活動でおこる危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	厳重警戒 (激しい運動は中止)
25以上28未満	強い生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。	警戒 (積極的に休憩)
21以上25未満	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが、激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	注意 (積極的な水分補給)

参考：環境省熱中症予防情報サイト (env.go.jp)

日本気象協会HPより

熱中症特別警戒アラート

今年の4月から運用が始まった「熱中症特別警戒アラート」は、「暑さ指数」の予測値が、すべての観測地点で35以上となった都道府県を対象に、前日の午後2時に環境省から発表されます。以下の熱中症予防行動の徹底が必要となります。

- 室内等のエアコン等により涼しい環境にて過ごす。
- こまめな休憩や水分補給・塩分補給
- 身近な場所での暑さ指数(WBGT)を確認した上で、涼しい環境以外では、原則運動は行わない等の対策の徹底



横浜 (神奈川) の暑さ指数はこちらから▶

- 熱中症にかかりやすい「熱中症弱者」※は自ら積極的に対策を徹底し、周囲の方も熱中症弱者への声かけを徹底
※脱水状態にある人、高齢者、乳幼児、病気の人など

24時間対応

救急車を呼ぶか迷ったときは…

横浜市救急相談センター

7 1 1 9 又は 045-232-7119

クールシェアスポットを利用しよう！

クールシェアスポット（指定暑熱避難施設）とは、市民の皆様が外出時、一時的に暑さをしのぐ場として利用できる施設です。冷房設備等を有し、開館（営業）時間中は、施設の一部をご利用いただけます。（公民館、図書館、ショッピングセンター等、旭区に54か所あります。）

旭区内のクールシェアスポット施設情報は右のQRコードよりご確認願います。
クールシェアスポット一覧表 (令和6年7月19日時点)



トピック プラスチックごみの出し方が10月から変わります！（旭区を含む9区。全市は来年4月から）

プラスチック資源の範囲が広がります。
※ただし、50cm以上のものや金属等のプラスチック以外の素材を含むものは対象となりません。

プラスチック製包装容器

今までと変わらずに出せるもの

このマークが目印です

NEW プラスチック製品

新たに出せるもの (プラスチックのみでできているもの)

調理器具、台所用品など 屋外用品 文房具、おもちゃなど 収納用品、風呂、洗面用具など その他日用品

詳しい出し方はこちらをご覧ください▶▶



こがゆ康弘事務所

〒241-0821
横浜市旭区二俣川 1-5
電話 / FAX : 045-366-9381
MAIL : info@kogayu.net
http://www.kogayu.net



〈HPはこちら〉



是非ご覧ください！

- ◆昭和42年 横浜市 生まれ
- ◆早稲田大学大学院理工学研究科(修士課程)を修了
- ◆民間企業に13年間勤務
- ◆平成18年 横浜市議員 初当選 (現在6期目)
- ◆民主フォーラム横浜市議員団 団長
- ◆政策経営・総務・財政委員会 / 郊外部再生・活性化特別委員会
- ◆国民民主党神奈川県総支部連合会 代表代行



横浜市議員 (旭区選出) **こがゆ康弘** やすひろ